



この引札は商家の新麴屋のもの。柏原邸で見ることができる。

特集

始まりは小さな一歩から

皆さんは、日々の生活の中で、町なかを歩くことはありませんか。

この絵は引札と呼ばれるチャシ。羽子板を持つ女性が通りを歩く姿が描かれています。これは小川町商店街が繁栄していた頃のもので、得意先に配られていました。

今でもこの商店街には、江戸時代から昭和初期の伝統的な建築物が残ります。その代表的な存在は新麴屋。国登録有形文化財にも指定されています。他にも明治時代の建物である塩屋などが今も日々の生活の中に溶け込んでいます。

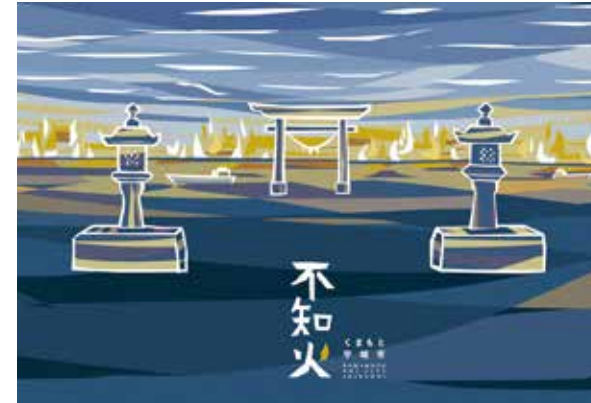
私たちの日常は、誰かにとって特別なワンシーンになる可能性を秘めています。

今あるものを活用し、町おこしを目指す菊萱会がここで活動を始めています。

うきから あなたから 情報発信 みんなでつながろう

広報うき ウキカラ ⑩

今月の表紙 「不知火」



表紙と裏表紙の絵は、松橋町出身のデザイナー上原史寛さんの作品です。(関連ページ 16,44 ページ)

幼少期、真っ白な紙を見つければ絵を描いていたという上原さん。デザインの道に進み、広告代理店でその腕を生かしてきましたが、もっと直接お客さまと対話しながら仕事がしたいと、30歳で独立。

「地元で眠る原石を磨き、地域や人の想いをデザインしながらカタチにしていきたいですね。もともととおせっかい野郎なんです（笑）」と話し、仕事の傍ら、地域活動にも積極的に参加しています。

上原 史寛 さん

1978年生まれ。宇土市在住。2008年、FUMI DESIGN を設立。グラフィックやパッケージ、ロゴマークのデザインを中心に活動。うとん行長しゃんの生みの親。宇土飯を喰らう会などで地域活動を行う。



宇城市の情報をお届けしています

災害時には、情報メールやLINE@で防災無線と同じ情報を確認することができます。Instagramでは、世界に宇城市の魅力を発信。マチイロは、広報紙をスマートフォンで読むことができるアプリです。



目次

3	特集	始まりは小さな一歩から
14		まちのわだい
16		夏の思い出
18		宇輝人
20		ココ見て！知って！宇城市の高校・支援学校
21		読んでみたい論語
22		かしこくみんなの年金学／消費者トラブル注意報／データで見る宇城市民の健康／パートナーシップ通信／みんなで学ぼうじんけん
24		図書館・不知火美術館
25		さしより野菜 たつぷり野菜プロジェクト
26		現在進行形の宇城市を知る THE UKI NEWSLETTER
28		人事行政の運営状況
30		でかけよう 人権フェスタ
31		あなたのくらしにピタッと 月刊 宇城通信
38		うきばさるこ イベントガイド
42		CALENDAR OCT.10月 こども健診・相談・教室／市税の納期限／相談／日曜 祝日当番医・薬局／献血
44		うきもよう
46		教育長コラム「年中夢求」／みんなのひろば
47		市長コラム「不撓不屈」

8月末の人のうごき

